



新潟県経営品質協議会 News Letter

2021年3月9日発行
新潟県経営品質協議会
No.9

新潟県経営品質協議会では、皆様に経営品質に関心をお持ちいただけるよう取り組みをおこなっております。

特集 I. 顧客価値経営フォーラム I が開催されました!
～ 2020年度「日本経営品質賞」の授賞式の模様～

II. 「経営品質賞の審査員、おススメです！」

株式会社GFN 代表取締役 五味由紀子氏

I. 顧客価値経営フォーラム I が開催されました!

去る2月18日(木)～19日(金)に顧客価値経営フォーラム I がオンラインで開催されました!

2020年度「日本経営品質賞」の授賞式が行われ、新潟県から初めて受賞されました日鉄工材株式会社 様 (上越市) の代表取締役社長 宮原光雄氏、相談役 石川昌弘氏 が出席されました。

表彰式では、楯と副賞としてクリスタルトロフィーが授与されました!!

日鉄工材様 おめでとうございます



これからも卓越した経営の実現に向け、引き続き革新し続けてください!!!



写真: ご登壇されました 宮原社長(写真中)、石川相談役(写真右)

日本経営品質賞とは、顧客の視点から経営全体を見直し、自己革新を通じて新しい価値を創出し続ける「卓越した経営の仕組み」を有する企業を表彰する制度です。同様の表彰制度は世界80か国以上の国や地域で展開されています。

日鉄工材様は、チタン製電着ドラム(電気自動車やスマートフォン等に使用される電解銅箔の製造)のトップメーカー、同製品の国内シェアは100%。日本製鉄(株)の子会社(同社発行済株式総数の72%を所有)。

2018年には、世界最高性能の次世代ドラム「APLEX®」の開発に成功し、電解銅箔の高品質化に貢献されています。

Ⅱ. 「経営品質賞の審査員、おススメです！」

私は2000年に新潟で実施していたアセスメントコースを全て受講し、アセッサーになりました。そして2000年冬に新潟県経営品質賞の審査に審査員オブザーバーとして、審査員3名に加わりました。アセッサーになりたての私は殆ど審査に貢献できず、大変情けなく居心地が悪かったです。しかし審査員の皆さんの人間品質がとても素晴らしく、こんな人たちと経営品質に関わりたいと思い、審査員になることを決意しました。

翌年の春、審査員に応募し、研修を受講し、めでたく審査員に任命されました。任命期間は1年間です。2001年9月11日に日本経営品質賞審査の審査に審査員オブザーバーとして本賞審査の見習い経験をしました。当時は審査員5人、オブザーバー4人です。オブザーバーの皆さんもとてもレベルが高く、喧々諤々の議論をPRAMの法則に則り、とても紳士的な合議をしていました。当時、審査に関わる人は、大手の会社の人ばかりです。新潟の無名の会社で無知な私が審査に参加するなんて、何も知らないから、怖いものなしでできたことだったと思います。審査一日目が終わり、ホテルの部屋でテレビをつけると、ビルに航空機が衝突し爆発炎上する映像が！審査での不甲斐なさに浸りながら見たあの映像は忘れられません。そんな本賞審査一日目でした。

審査三日目、ホテルの朝食の席で、優秀で凄腕で貫禄ある有名な女性審査員Kさんと同席して食事をするようになりました。自分の無力を痛感し、かなり凹んでいた私にKさんは「審査員は女性が少ないから、それだけで貴重よ！」と。今なら何てひどい！と言われるひと言かもしれませんが、私はこの一言で救われました。この言葉のおかげで、最初の審査で辞めることなく、今でも審査を続けることができます。

審査員の経験は、何年たってもとても辛く、必死になってやらないとできません。しかしその審査経験は、何事にも替え難い素晴らしいものです。どう素晴らしいかは教えません。ぜひ、ご自分で経験しその素晴らしさをご経験ください。経営品質賞の審査員、おススメです！

株式会社GFN 代表取締役 五味 由紀子

☆お知らせ☆

顧客価値経営フォーラムⅡ & Ⅲが3月12日(金)、3月23日(火)に開催されます。

経営革新の実践に向けた講演者や参加者同士の対話を交えた双方向型の深掘りプログラムとして開催いたします。
日鉄工材(株) 玉巻常務がパネラーとして参加予定です。
自組織における実践に向けた学びを深めていただける機会となっておりますので、是非ご参加をご検討ください。

【顧客価値経営フォーラムⅡ & Ⅲ開催日程】

- 顧客価値経営フォーラムⅡ【オンライン開催】3月12日(金)
- 顧客価値経営フォーラムⅢ【オンライン開催】3月23日(火)

企業様をご紹介ください!!

企業の発展のために取り組みませんか?
新潟県経営品質協議会では会員を募集しています!

《顧客本位》 《独自能力》
《社員重視》 《社会との調和》

「気づきを得る」「実践の支援を受ける」
「広める、高める」
3つの機能を満たす活動を用意しています!